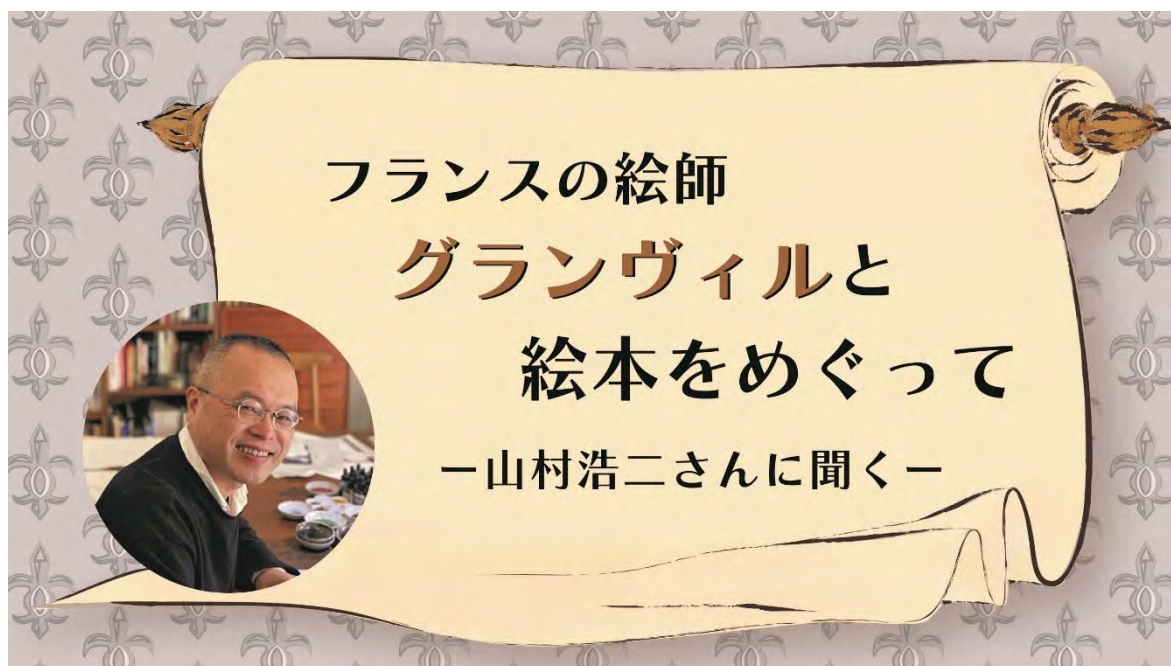


報道発表資料
令和7年3月11日
国立国会図書館

トークイベント「フランスの絵師グランヴィルと絵本をめぐる —山村浩二さんに聞く—」開催のお知らせ



国立国会図書館国際子ども図書館（所在地：東京都台東区、館長：上保佳穂）では例年、子ども読書の日になみ、子どもの本に関するイベントを開催しています。

今年は東京藝術大学大学院映像研究科（所在地：横浜市中区、研究科長：桐山孝司）との共催により、同研究科教授でアニメーション作家、絵本作家でもある山村浩二さんを講師にお招きし、19世紀フランスの絵師グランヴィルが絵本に与えた影響や、山村さんの作品との関連性などについてお話しいたします。

※報道に際して、国立国会図書館国際子ども図書館、東京藝術大学大学院映像研究科の名称は、「国際子ども図書館」、「東京藝術大学」のように略さずに「国立国会図書館 国際子ども図書館」、「東京藝術大学大学院映像研究科」と表記していただくよう、お願い申し上げます。

【お問合せ先】国立国会図書館 国際子ども図書館 企画協力課 03-3827-2041(直通)

〒110-0007 東京都台東区上野公園 12-49

【イベント概要】

日 時	2025 (令和 7) 年 4 月 27 日 (日) 14 時~16 時 30 分
場 所	国立国会図書館国際子ども図書館アーチ棟 1 階 研修室 1
対 象	一般の方 (中学生以上)
申 込 方 法	次のページにある申込フォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください (2025 年 3 月 18 日 (火) 9 時 30 分から受付開始)。 https://www.kodomo.go.jp/event/event/event2025-02.html 定員 100 名 (先着順)
参 加 費	無料
内 容	・ 講演「19 世紀フランス奇想の絵師グランヴィル」 ・ 対談「山村浩二さんの創作とグランヴィル」及び質疑応答 聞き手：山内棕子氏 (東京大学 大学院人文社会系研究科博士課程)

※詳細については、国立国会図書館国際子ども図書館ウェブサイトもご参照ください。

(<https://www.kodomo.go.jp/event/event/event2025-02.html>)

【山村 浩二 (やまむら こうじ) 氏 略歴】

アニメーション作家、絵本作家。東京藝術大学大学院映像研究科教授。「頭山」(2002 年)が第 75 回アカデミー賞短編アニメーション部門にノミネートされたほか、アヌシー国際アニメーション映画祭、ザグレブアニメーション世界映画祭等 6 つのグランプリを受賞。絵本、挿絵作品も多数あり、代表作に『おやおや、おやさい』(石津ちひろ文, 福音館書店 2010) など。

◆ グランヴィル (J.J. Grandville) とは?

19 世紀前半のフランスで活躍した代表的な諷刺画家・挿絵画家。

人物を動物に見立てたりトグラフや政治や世相を揶揄する作品、木口木版による挿絵が知られ、20 世紀のシュールレアリスム絵画に影響を与えました。

◆ 4 月 23 日は「子ども読書の日」

「子ども読書の日」は、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、「子どもの読書活動の推進に関する法律」(平成 13 年法律第 154 号)により、制定されました。この日、「子どもの読書活動推進フォーラム」が開催され、文部科学省による「子どもの読書活動優秀実践校」表彰等が行われるほか、各地で子どもと読書に関する催しが行われます。